

交通量調査結果について

第3回基盤整備部会 資料2

1. 上野駅周辺歩行者回遊行動調査

上野駅や御徒町駅を拠点に、こういった観光客がどのように回遊しているのかを明らかにするため、GPS ロガーを用いた移動軌跡調査を実施した。調査は首都大学東京と台東区が共同で実施し、調査データを用いて、回遊行動を分析した。

1-1. 実施概要

- ・調査実施日：2018年4月20日（金）、21日（土）、22日（日）（9時～18時）
- ・JR 上野駅公園口、広小路口、JR 御徒町駅北口でGPS ロガーを配布回収
- ・分析に用いた有効サンプル数：144 サンプル

1-2. 分析結果概要

- 144人中、上野公園（Aゾーン）に78%（112人）、アメ横（Fゾーン）に52%（75人）と多くの人が訪れている（重複あり）。
- ゾーン間の移動は、上野公園（Aゾーン）とアメ横（Fゾーン）との間で活発だが、その他のゾーン間での移動は少ない。上野駅東側への移動は少ない。
- 上野公園のみ、アメ横のみ訪れる人は、上記の内それぞれ50%（56人）、31%（23人）となり、その外は他ゾーンとの間を移動している。

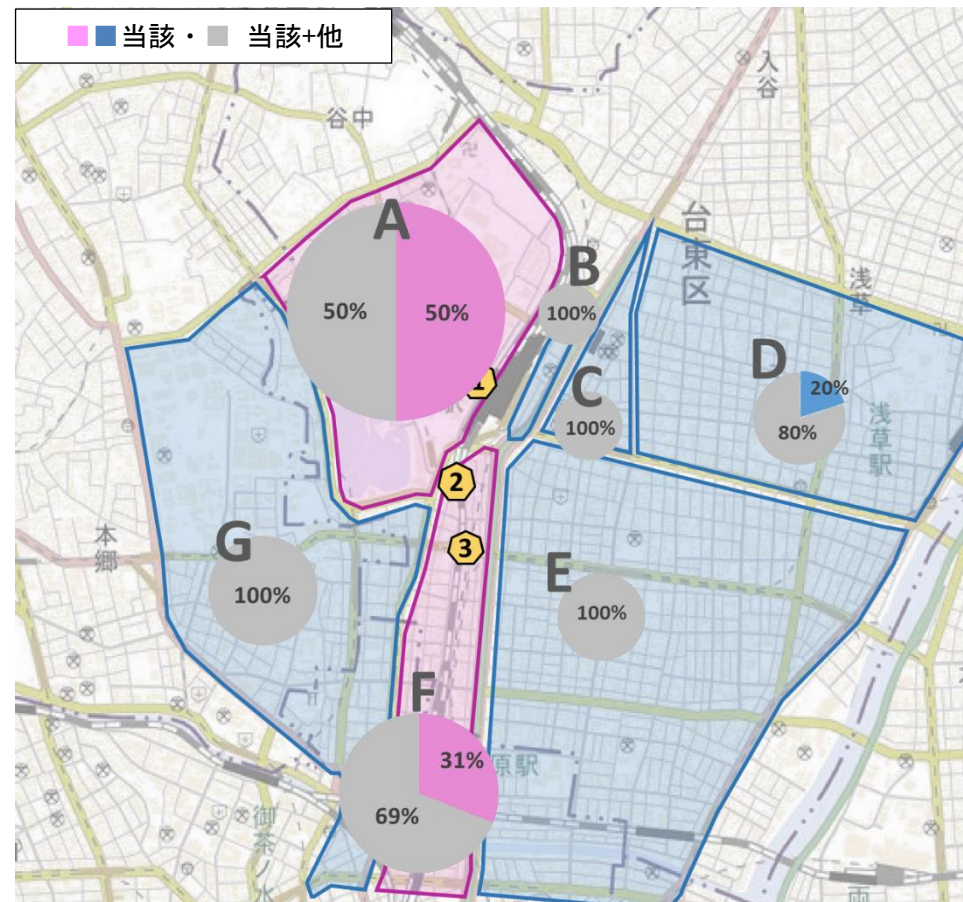


図2 当該での立ち寄り内訳

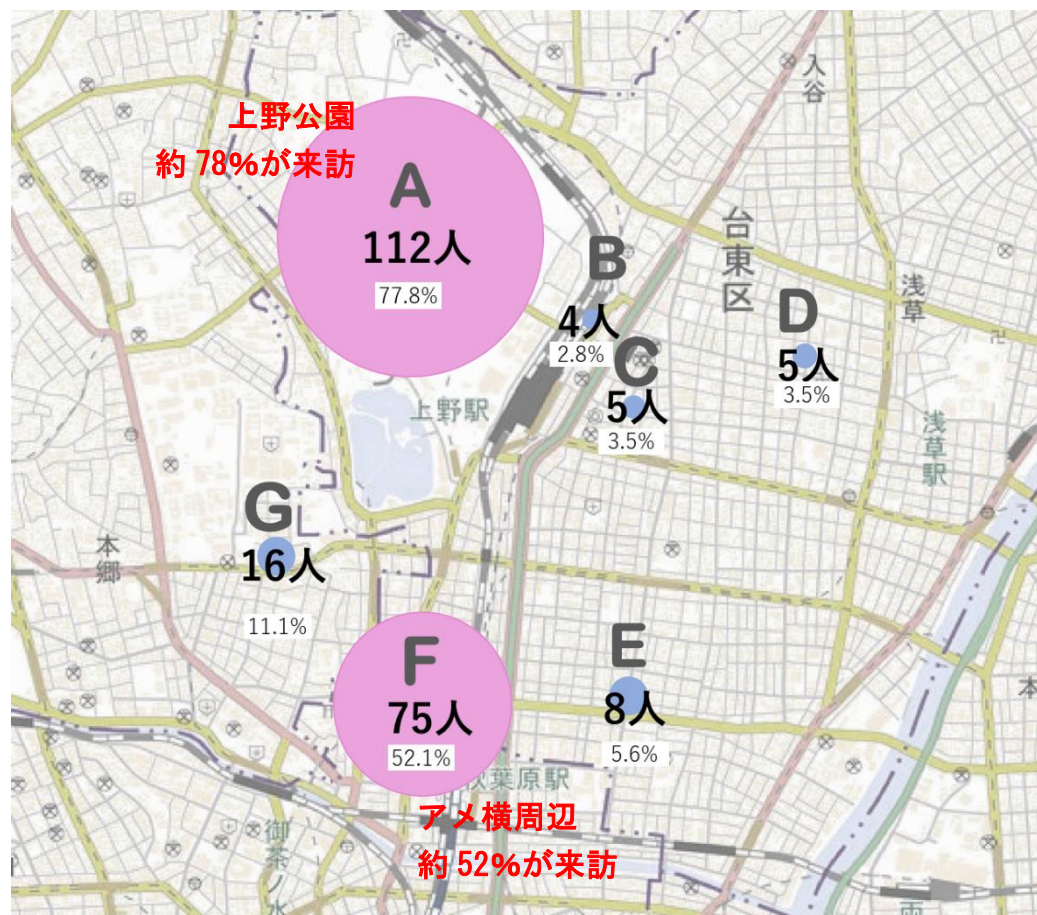


図1 立ち寄り状況

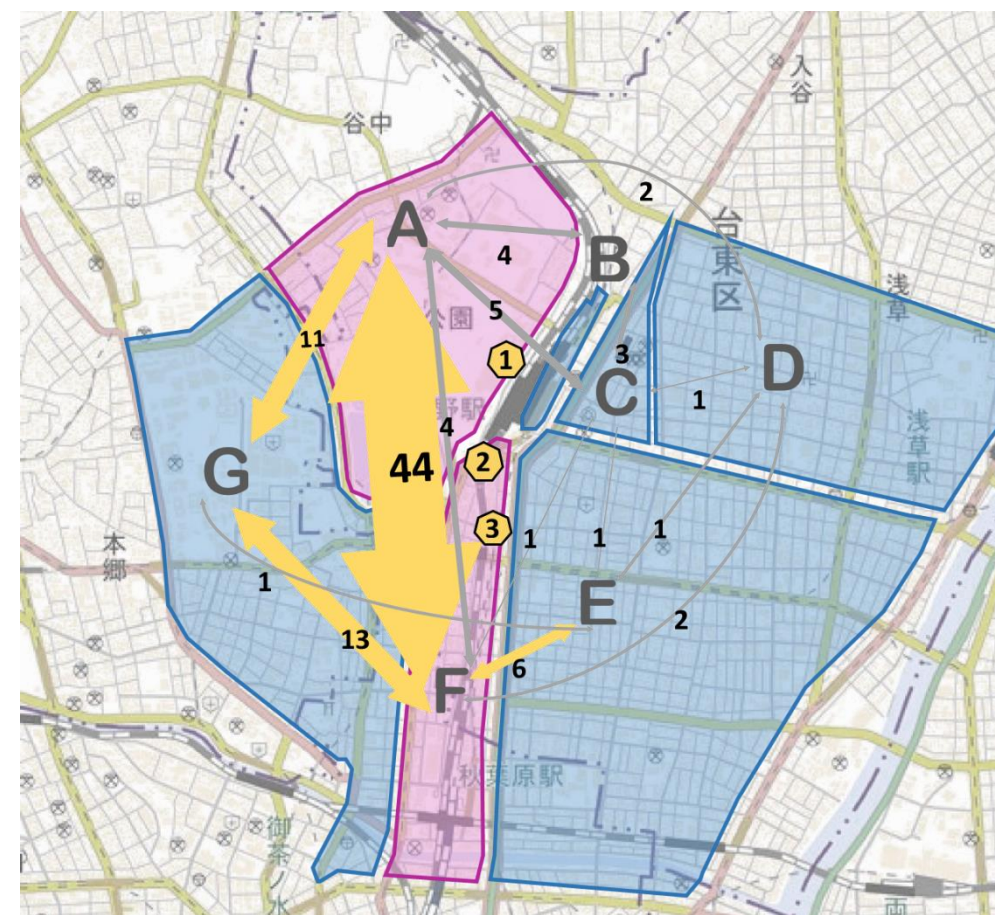


図3 ゾーン間の移動状況 (人)

2. 交通量調査

上野駅周辺における歩行者と自動車の交通状況、JR 上野駅駅前広場におけるタクシーの利用状況、アメ横地区の荷捌き状況を把握するため、各種交通量調査を実施した。

2-1. 実施概要

- 調査実施日：2018年4月22日（日）、24日（火）休日、平日各1日
- 自動車交通量調査、タクシー利用状況調査は12時間（7～19時）、歩行者交通量調査は14時間（7～21時）、荷捌き状況調査は9時間（7～16時）

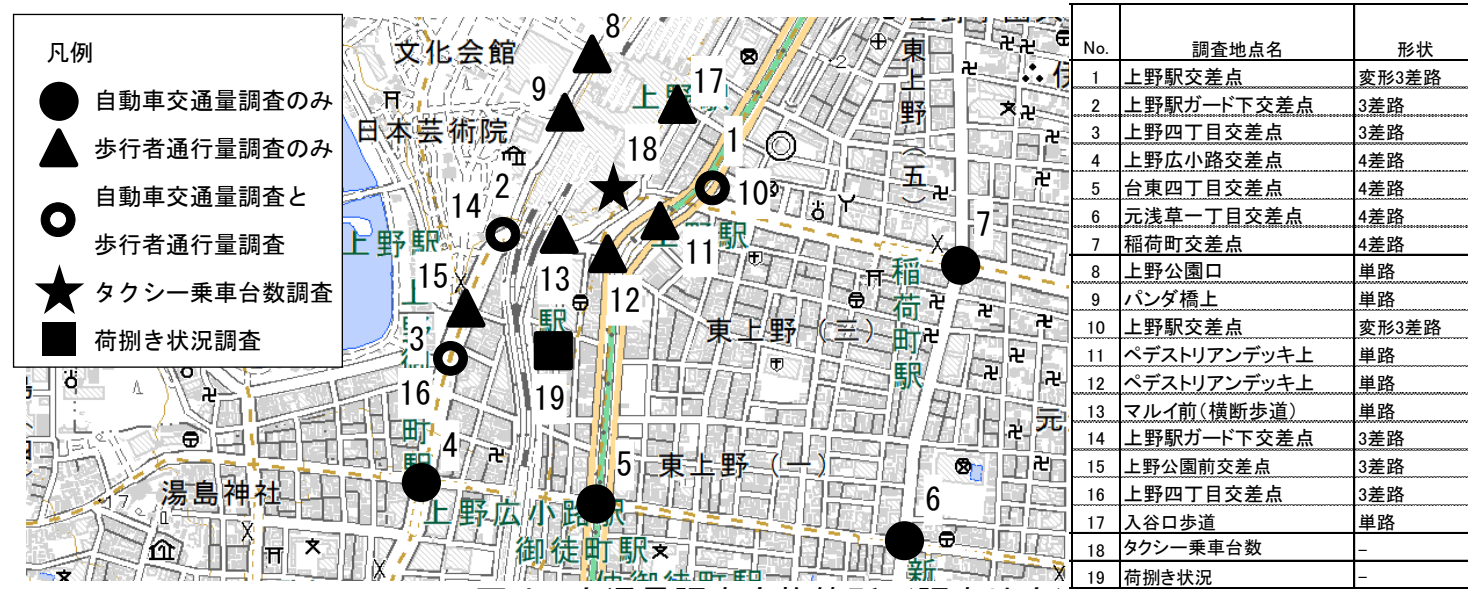
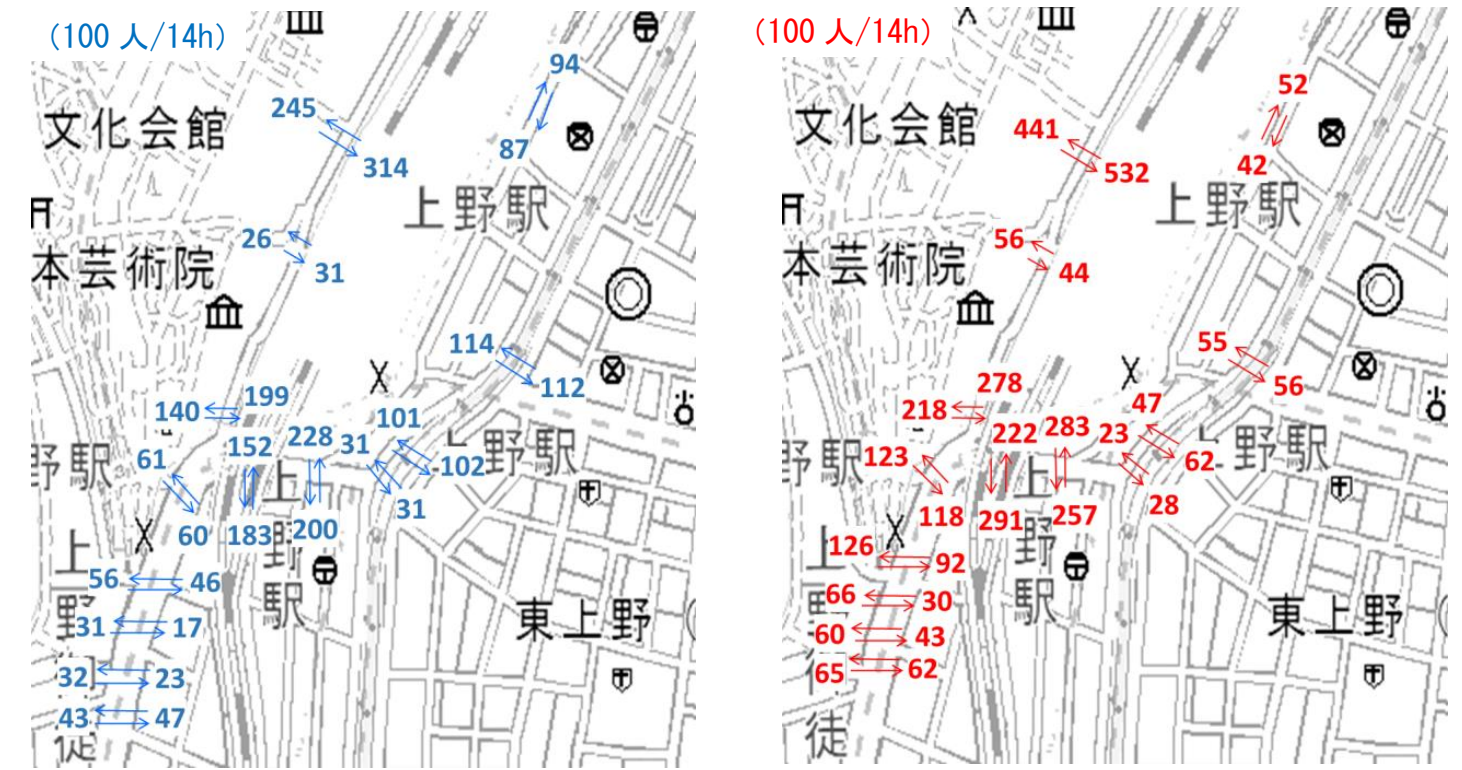


図4 交通量調査実施箇所（調査地点）

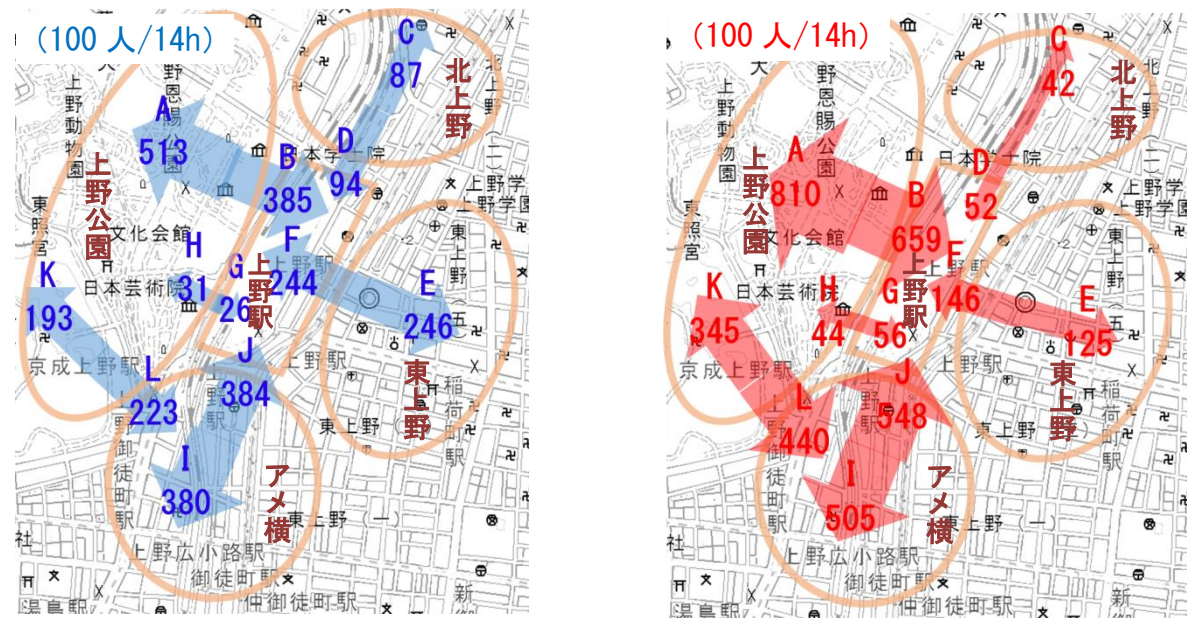
2-2. 歩行者交通量調査結果

- 歩行者交通量（平日、休日）：ゾーン間の移動（7～21時）
- 平日：休日と比較し、「上野駅～上野駅東側（東上野）」間の移動が多い。
- 休日：平日と比較し、「上野駅～上野公園」、「上野駅～アメ横」、「上野公園～アメ横」間の移動が多くなる。

- 歩行者交通（平日、休日）：調査地点別14時間交通量（7～21時）
- 平日：休日よりも交通量が少ない傾向の中、**昭和通り交差点横断部**（2.2万人/14h）、**ペDESTリアンデッキ**（2.0万人/14h）は、休日より多くなっている。
- 休日：**JR 上野駅公園口改札前の横断部**（9.7万人/14h）が最も多く、次いで**マルイ前横断部**（5.4万人/14h）、**不忍口前中央通り横断部**（5.1万人/14h）、**ガード下交差点の区道58号横断部**（5.0万人/14h）、が多くなっている。



平日 休日
図6 調査地点ごとの歩行者交通量（単位：100人/14時間）

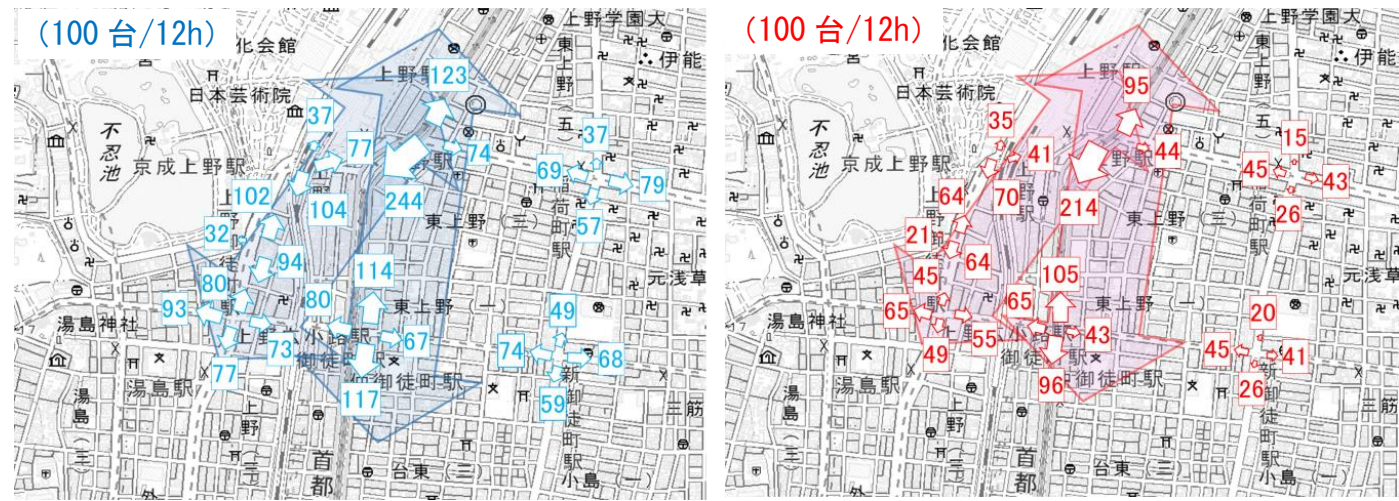


平日 休日
図5 歩行者のゾーン間の移動（単位：100人/14時間）

2-3. 自動車交通量調査結果

○ 自動車交通（平日、休日）：調査地点別12時間交差点流出交通量（7～19時）

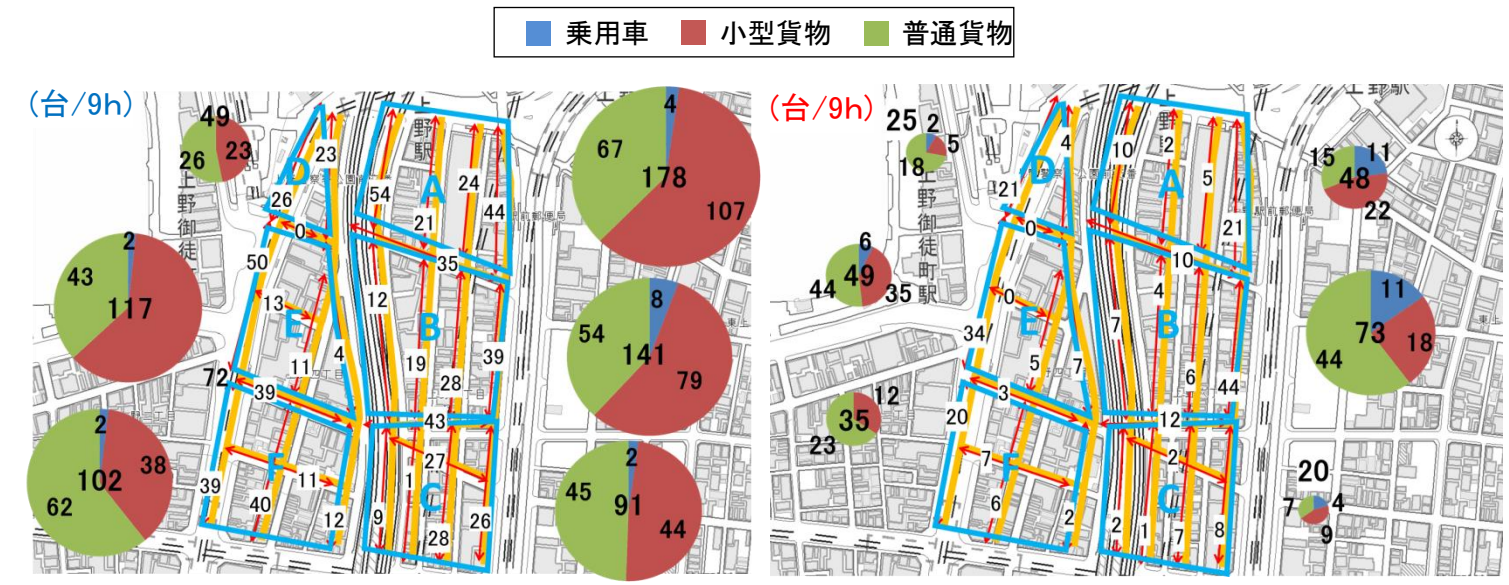
- 平日は、休日よりも交通量が多い傾向がある。
- 平日・休日とも南北方向の交通は、主に中央通りと昭和通りが担っており、並行する清洲橋通りへの交通量は少なくなっている。



平日 休日
図7 交差点交通量（単位：100台/12時間）

○ 荷捌き状況（アメ横周辺地区）：9時間（7～16時）

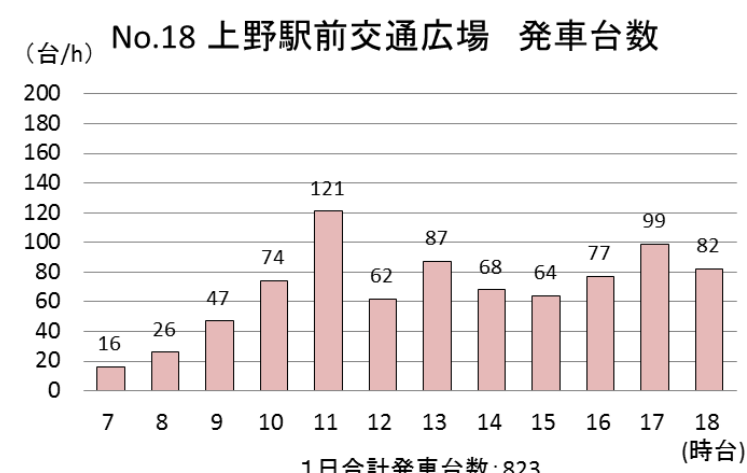
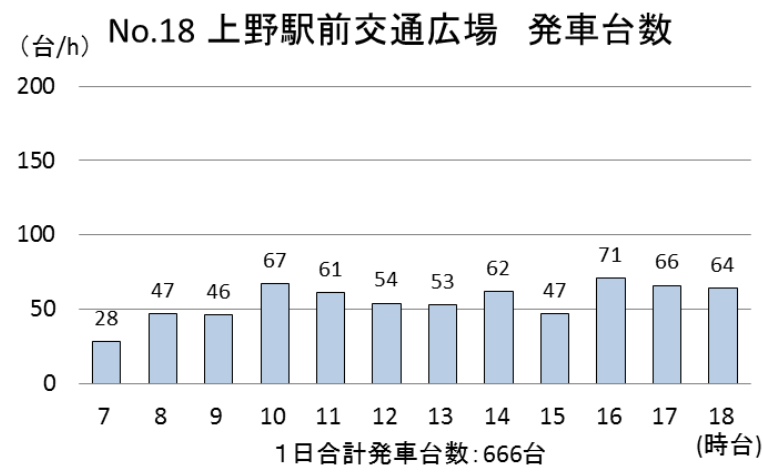
- 平日と休日大きく状況が異なっており、平日は休日よりも利用が多い傾向がある。



平日 休日
図9 アメ横周辺地区におけるブロックごとの荷捌き状況（単位：台）

○ タクシー利用状況（JR上野駅駅前広場）：12時間（7～19時）

- 平日：時間帯による大きな変動は見られない。
- 休日：11時台と17時台の利用が多い。



平日 休日
図8 JR上野駅 駅前広場タクシー利用状況（発車台数）